

高橋 賢
TAKAHASHI Masaru

■ 専門分野

会計学分野・管理会計

■ 指導可能な研究テーマ

業績管理会計，キャパシティ・コスト論，原価配分問題

■ 過去に指導した学生の修士論文題目

【2023 年度】

- ・電子商取引導入によるコスト削減効果の測定

【2022 年度】

- ・サプライチェーンの視点からのファイナンシャル・シェアードサービスに関する研究
- ・日本の管理会計の生成事情とその成立要件に関する研究

【2020 年度】

- ・地域会計についての研究-地域会計モデルの構築

【2019 年度】

- ・中小企業ネットワークのマネジメント・コントロール・システム—組織間管理会計の視点から—

【2017 年度】

- ・日本ホテルの戦略的管理会計に関する研究
- ・原価企画の海外における展開：日本との比較
- ・多元的業績管理の展開と考察～BSC との関係から～

【2014 年度】

- ・農業法人における管理会計の研究

【2012 年度】

- ・時間主導型 ABC (Time-Driven Activity-Based Costing)の適用可能性

【2009 年度】

- ・活動基準原価計算と品質原価計算の統合システムの構築

【2006 年度】

- ・B 2 B企業のブランディングにおける会計情報の有用性と課題に関する研究

【2005 年度】

- ・ABC/ABM の中国企業への導入可能性に関する研究

【2002 年度】

- ・戦略的企業経営における予算管理の貢献と限界に関する研究

■ 修士論文作成のための必読文献リスト

岡本清(2000)『原価計算(6訂版)』国元書房。

他に必要な文献については、院生の研究テーマに合わせて適宜指示する。

■ 修士論文作成に向けた履修推奨科目

会計学関連の科目全般

■ 博士課程後期での研究指導実績

【過去に指導した学生の博士論文題目（学位取得年月）】

- ・産業クラスター会計についての研究（2025年3月）
- ・サステナビリティ経営におけるマネジメント・コントロールに関する研究(2023年3月)
- ・多角化小売業におけるアイドル・キャパシティ・マネジメントに関する研究：経営資源の有効活用のための原価計算と管理会計(2023年3月)
- ・業績測定における逆機能発生のメカニズムの解明とその克服に関する研究(2021年3月)
- ・組織特性と予算手続の研究(2013年3月)
- ・販売費会計の再検討：顧客セグメントにおけるコスト・マネジメント(2012年3月)
- ・責任会計論の再検討：組織形態の変化と責任会計論の変遷(2008年3月)

■ その他

私の研究のスタイルや考え方については以下の著書を参照されたい。

高橋賢(2024)『直接原価計算論』中央経済社。

高橋賢(2019)『管理会計の再構築』中央経済社。

高橋賢(2008)『直接原価計算論発達史』中央経済社。

また、その他の論文等については以下の Web サイトを参照されたい。

https://er-web.ynu.ac.jp/html/MASARU_Takahashi/ja.html